



きょうさいだより

Sasebo Kyosai Hospital Communication Paper vol.22-01 2022 winter



オス



メス

『烏帽子岳から望むアカハラダカの渡り』
アカハラダカは日本では旅鳥の一種で、秋の渡りの時期になると佐世保上空を大群で飛行します。烏帽子岳は、特にアカハラダカの渡りを観察できる場所として全国的に知られている場所です。

撮影：山川 勇造（脳神経外科顧問兼部長）

INDEX

- 2 ● 新年のごあいさつ 院長 三ツ木 健二
- 3 ● 糖尿病内科の診療について
 - 医療を支える人
- 4 ● 診療活動の現況 —**乳腺外科**—
- 6 ● 研修医からの研修報告
- 7 ● 医療連携室より
 - 健康レシピ しめじ入り白和え
 - 編集後記
- 8 ● 外来診療担当表

佐世保共済病院の理念

博愛の精神 人の和 自己研鑽

基本方針

1. 私達は、地域のみなさんのニーズに応え信頼してもらえる医療を目指します。
2. 私達は、他の医療機関と共に、地域のみなさんの診療と健康増進に努めます。
3. 私達は、新しい医学、医療の知識と情報を取り入れ、常に自己啓発に努めます。
4. 私達は、それぞれが自己の責任を自覚し安全な診療を目指します。
5. 私達は、病める人の苦しみや喜びを分かち合える心をもって診療に努めます。

新年のごあいさつ

院長 みつぎ けんじ 三ツ木 健二



新年明けましておめでとうございます。

昨年も一昨年に続き、コロナ禍に見舞われた一年となりました。佐世保市でも昨年だけで1,514名の方々が新型コロナウイルス感染症に罹患され、当院でも177名の陽性患者さんの入院治療を行いました。病院職員は高いストレスを抱えながらも責任感、使命感を持って院内感染も起こさず診療にあたってくれました。改めて感謝を申し上げます。現在、オミクロン株という感染力の強い変異株が日本でも流行している状況です。やっと緊急事態措置やまん延防止等重点措置が解除され、会食や旅行ができるようになった矢先でとても残念ですが、これからは通常の感染予防対策をしっかりとっていくことをお願いいたします。入院患者さんの面会制限も解除していく方向で考えておりましたが、やはり慎重に対処せざるを得ない状況です。

さて、令和4年度は2年に1度の診療報酬改定の年にあたっています。今回の基本方針は、(1) 新型コロナウイルス感染症等にも対応できる効率的・効果的で質の高い医療提供体制の構築、(2) 安心・安全で質の高い医療の実現のための医師等の働き方改革等の推進、(3) 患者・国民にとって身近であって、安心・安全で質の高い医療の実現、(4) 効率化・適正化を通じた制度の安定性・持続可能性の向上の4点が挙げられています。「安心・安全」、「効率」、「質の

高い」などのキーワードが繰り返し使用されており、今後人口減少・超高齢社会の進行に備え、量より質に重きを置き、効率的かつ安心・安全な医療を行うことが求められています。しかし、今病院では令和5年度までに医師の働き方改革を実行しながら、果たして救急医療体制や通常の診療体制が維持できるかどうかという大きな課題に直面しています。今年この問題が少しでも進展することを願っています。

私も佐世保共済病院に院長として着任して9ヶ月が経ちました。地域の住民の方々に安心・安全で最新・最良の医療をこれからも提供するため、院内職員の力を結集し、周辺の医療機関の方々と協力しながらやるべきことをしっかりやっていく所存です。

今年一年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますようお祈りいたします。

循環型の地域連携

糖尿病内科 医師 あんざい けいぞう 安西 慶三 教授（佐賀大学医学部肝臓・糖尿病・内分泌内科）

当院における糖尿病外来の役目は、かかりつけ医の先生方から紹介いただいている循環型の地域連携と院内の産婦人科、腎臓内科、循環器内科、腫瘍内科、外科等からのコンサルトになります。

糖尿病診療の進歩は目覚ましく、新しいインスリン製剤や経口GLP-1受容体作動薬の出現や、SGLT-2阻害薬の新しい知見、スマホで読み取りと管理ができる持続血糖測定器の普及、本年はインスリンの注入器に無線通信が搭載され、スマホのアプリでインスリンの投与単位数や時間の記録が可能となります。このような製剤とデバイスを活用することにより、外来診療の幅が広がり、かかりつ

け医の先生方との循環型地域連携が可能となります。また他診療科にご紹介いただいた患者さんも必要に応じてコンサルトを受けてい

ますので、どうぞ糖尿病を合併している患者さんも安心してご紹介ください。

略歴

氏名：あんざい けいぞう 安西 慶三

現職名：佐賀大学医学部内科学講座 肝臓・糖尿病・内分泌内科 教授

1986年 宮崎医科大学医学部医学科卒業

1986年 九州大学医学部第一内科入局

1993年 福岡大学医学部臨床検査医学 助手

2001年 福岡大学病院血液・糖尿病科 講師

2007年 福岡大学病院・内分泌・糖尿病内科 講師・副診療部長

2010年 佐賀大学医学部内科学講座肝臓・糖尿病・内分泌分野 科長・准教授

2011年 佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科 教授

2018年 佐賀大学医学部附属病院 副病院長（兼務）

日本糖尿病学会評議員、日本糖尿病協会理事、日本病態栄養学会理事

日本糖尿病情報学会理事長、日本内科学会評議員、日本下肢救済・足病学会評議員、

日本フットケア学会評議員



現在に至る

安西先生の糖尿病内科外来は毎週火曜日です。

医療を支える人

“つらさ”に寄りそう緩和ケア

緩和ケア認定看護師 おおなり えりこ 大成 恵梨子

早速ですが「緩和ケア」と聞いて、どのようなイメージを持たれるでしょうか？緩和ケアと聞くと「がんの末期、最期のケア、もうダメなんだ」と思われがちですが、決してそうではありません。緩和ケアは、体の“つらさ”はもちろん、心の“つらさ”など、病気になったことで生じる“つらさ”に対してケアを行いますので、がんと診断されたときから受けられます。患者さんがその人らしい生活を送ることができるようにお手伝いすることが、緩和ケアの目的です。そして、患者さんだけでなく傍で支えておられるご家族も緩和ケアの対象となります。

現在、新型コロナウイルス感染

症の影響もあり、できるだけご自宅で過ごすことを希望される患者さんが増えています。私は外来に所属しているため、通院される患者さんやご家族には、体調の変化を含めてご自宅での生活で困ったことはないかなど、お話を伺うようにしています。そして、できるだけ慣れ親しんだご自宅でご家族と一緒に過ごして頂けるよう

に、他部門のスタッフとも協力して在宅支援へつなげる活動も行っています。今後も、少しでも多くの患者さんにご家族のお手伝いができるよう活動していきますので、お気軽にお声かけください。



第2回佐世保共済病院緩和ケア勉強会

日時：2022年2月4日(金) 17:45~18:45

座長：佐世保共済病院 看護部長 井口恵美子

講演：『看取りのケア』

演者：国家公務員共済組合連合会

浜の町病院 緩和ケア認定看護師 福島 由紀 先生

対象：院内外の医療従事者

乳腺外科の現状

— 乳腺外科 —

はらだ ひろし
乳腺外科部長 原田 洋



● はじめに

乳腺疾患（特に乳がん）は、近年では女性の悪性疾患発生率の第1位となっており、年間9万人が罹患し、1万5千人が亡くなっています。図1のように40代以降から多くなりますが、特に若い20代～30代も年々増加傾向にあり、残念ながら先進国の中で乳がんによる死亡患者数が増加しているのは日本だけです。他の先進国では乳癌に対する知識や検診に対する意識が高いため早期に発見されることが多くなってきており、このことが乳癌による死亡者数を減少させています。最近になって日本でもテレビなどのメディアを使った啓蒙が行われるようになり、次第に乳癌に対する関心が高まりつつありますがまだまだ他の先進国に比べて遅れています。

● 乳癌の診断まで

乳癌患者の主訴は「胸部のシコリ」がやはり一番多いですが、最近では検診で見つかることも増えてきました。

当院の検査としては主に触診、マンモグラフィ、超音波で乳腺内の異常を見つけます。それらの検査で見えにくい場合などはMRI検査等を行うこともあります。

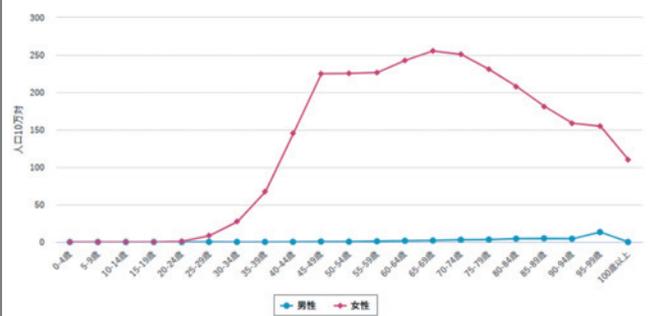
確定診断は針生検による細胞診断およびコアニードル針による組織診断で行っています。しかし、それらの検査で良悪性の判断が難しい場合などは手術的に腫瘍部を摘出して確定診断を行う場合もあります。乳癌の診断に至った場合はCTやRI（核医学検査）等の検査を受けてい

ただき、転移の有無を調べます。

手術適応で乳房温存を希望される方はMRIも行い切除範囲を決定します。

どの年齢層で多いか

年齢階級別罹患率【乳房 2018年】



国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)

図1

● 乳癌の治療

治療は大きく分けて手術療法、ホルモン療法、抗癌剤治療、放射線療法です。

1. 手術療法

癌転移が無ければもちろん手術適応になりますが転移がある方でも局所コントロールの目的で手術を行うこともあります。

つい最近まで乳癌の手術は腋窩郭清術が標準治療でしたが、この方法にはリンパ浮腫などの合併症の問題もあり患者さんの生活レベルが落ちる危険性もありました。しかし、最近では乳腺にもっとも近いリンパ節（センチネルリンパ節）（図2）の生検を行い転移が無ければ腋窩郭清を行わない方法が現在の治療の主流となってきました。今までセンチネルリンパ節生検から癌細胞を発見する方法は色素法とRI法の2種

類でした。前者はコストが安いが発見率が低く、後者は放射線を使用してそれを感知する器機を導入する必要があるなどのデメリットが多かったのです。当院ではPDE（図3・図4）と言う赤外線を用いた方法を用いており、現在までのセンチネルリンパ節の発見率は100%です。

この装置を用いて今後ますます患者さんの治療に大きく貢献出来るものと思われま

2. ホルモン療法

閉経後の方は内服で、閉経前の方は注射によるホルモン治療を行います。主に術後の補助療法として、また再発の治療の一つとして用いられます。

3. 抗癌剤治療

手術適応から外れる進行乳癌に対して、また術後再発の場合や術後補助療法として幅広く行われています。乳癌は他の癌に比べて抗癌剤が効きやすいと言われており当院でも数種類の抗癌剤を使用しています。また、分子標的薬等の出現によりさらに選択肢の幅が広がり今後もますます抗癌剤の治療は多くなっていくと思われま

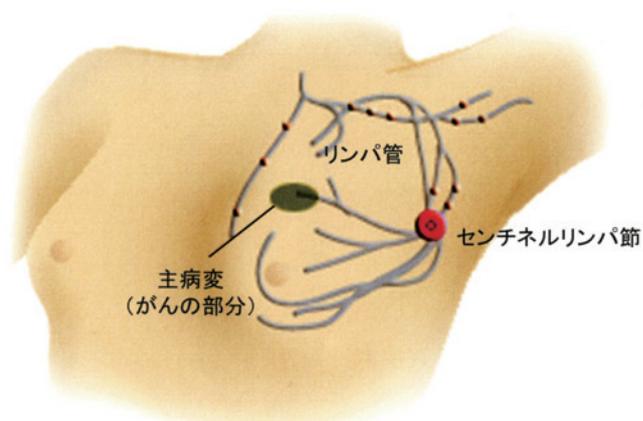
4. 放射線療法

乳房温存手術後の乳腺に対して行うことが一般的ですが、腋窩郭清後リンパ節転移の多かった方、局所再発の方にも適応があります。

● おわりに

乳癌は早い段階で見つけることができれば怖い病気ではありません。乳癌を恐れて検診や診察を受けないことが病気を進行させ、そのことが死亡率を上昇させていると考えま

症状の無い方は検診を、症状がある方は早めに診察を受けるようにすることが大切で



▲ 乳がんとセンチネルリンパ節

図2 腫瘍とリンパ流とセンチネルリンパ節の関係

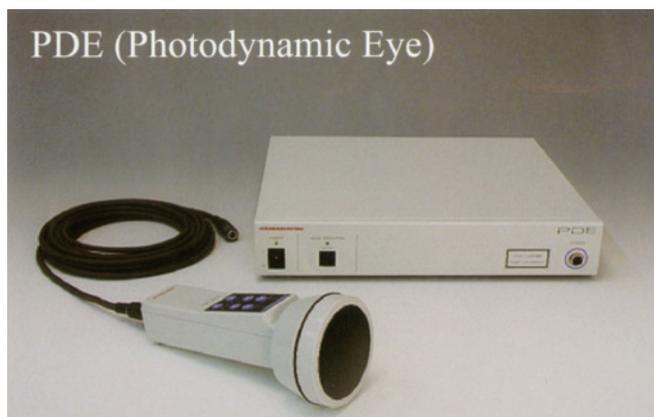


図3 リンパ流及びリンパ節を確認する装置

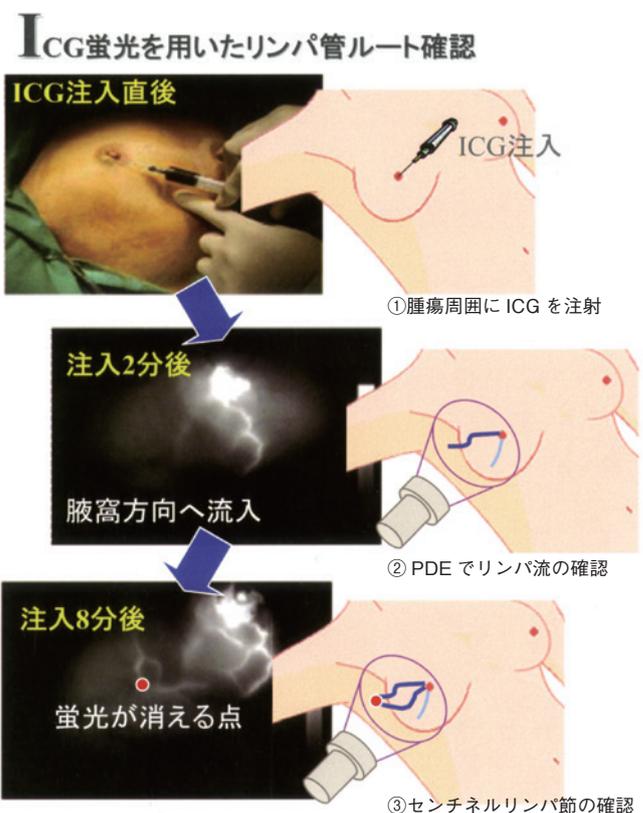


図4

研修医師をご紹介します

2021年度は、医科の初期臨床研修医を3名、歯科の研修医を1名受け入れています。

今回、2名の医科2年次研修医へアンケートを行いましたのでご紹介します。

(研修プログラムについてはホームページ【<http://kkkr.sasebo.nagasaki.jp/>】に掲載しております)

●プロフィール

氏名：^{しばた たつお}柴田 達男

出身地：長崎市

出身大学：長崎大学

(2017年卒)

趣味：PC（パソコン）自作、
読書、園芸、太極拳、

日曜大工 など

特技：とくにないような気がします

医師を目指したきっかけは？

きっかけは何だったのかよく思い出せないので、世の中の動きを見ていて、私でも医師になって良さそうだと
思ったことですかね。

佐世保共済病院を研修先に選んだ理由は？

長崎市内での生活が長くなり、そろそろ外へ出てみたかった
のですが、学生時の実習で訪れたときの印象が良かった
ことを思い出しました。



佐世保共済病院を研修先に選んで良かった点は？

気持ちの優しい先生や職員の方々が多くて、焦らずに自
分のペースで落ち着いて研修ができたこと、また、内科・
精神科の地域研修が充実していることです。

1年半の研修を振り返っての感想をお聞かせください

ここまで来たかと、ホッとしている気持ちはあります。
しかし、まだ終わったわけではないので気を引き締めてもっ
と学ぼうという気持ちも、もちろんあります。

休日はどんなことをして過ごしていますか？

車でスーパーに買い物に行ったり、家事をしたり、本を
読んだり、映画を見たり、インターネットで知識を広げたり
しています。

今後の抱負をお願いします

2022年4月からは精神科医の方へ進むこととなります
が、患者さんの人生がより良いものとなるように、医師と
して務めたいと思います。また、精神科の分野は広大だ
と思いますので、私も活躍できればと思いますね。

●プロフィール

氏名：^{かわかみ たくや}川上 拓哉

出身地：佐世保市

出身大学：久留米大学

(2020年卒)

趣味：車の雑誌を読むこと、
トレッキング（山歩き）

特技：洗車（最近は専用のグロスと洗剤にもこだわって
おります（笑））

医師を目指したきっかけは？

幼少期より薬剤師として働く父を見てきて、漠然と白衣
を着る職業に憧れていました。

中学生時に、進路を決める三者面談で「人のためになる
職業は何か？」と学校の先生と両親にその場で尋ねたところ、
医師を勧められたため医師を志しました。

佐世保共済病院を研修先に選んだ理由は？

理由は主に2つあります。1つ目は、佐世保市で医師と
して働くことが大きなモチベーションであった点。

2つ目は、学生時に腹部外科に憧れており、外科をより長
く研修できる研修カリキュラムに魅力を感じた点です。研
修が進むにつれて、専攻したい診療科は1年次とかなり変
わっていきましたが、佐世保共済病院の研修カリキュラム
は本当に自由度が高く、今でも選んで良かったと思います。



佐世保共済病院を研修先に選んで良かった点は？

①研修プログラムの自由度が高い点。他には②経験でき
る手技の種類が多く、さらに繰り返し施行する機会をいた
だける点。③自分が悩んでいると、声をかけて助けてくだ
さるスタッフさんが本当に多い点。④勤務時間が厳格に管
理されており、時間外手当や有給休暇取得のコンプライア
ンスが遵守されている点。見学に来てくれた学生さんや医
学生向けの病院説明会ではその他沢山、佐世保共済病院の
魅力について説明されているのですが、言葉が尽きません
のでここでは上記4点のみを強調します。

1年半の研修を振り返っての感想をお聞かせください

この1年半は医師人生の始まりでもあったと同時に、社会
人としての始まりでもありました。指導医の先生方、スタッ
フの方々、そして人生の先輩である患者さんから、楽しい
事も辛い事も、筆舌に尽くし難いほどたくさんの大切な
ことを学ばせていただきました。ありがとうございました。

休日はどんなことをして過ごしていますか？

ひたすら実家の車を洗車するか、親から車を借りてドラ
イブにいたりします。

冬の洗車は手が凍るようで辛いですが…（笑）

今後の抱負をお願いします

気が付いたら研修期間が過ぎていて、あっという間でし
た。去年の自分と比べて確実にできることは増えてきたと
思いますが、日々、課題が出てきますので勉強、勉強、勉
強な毎日であることには変わりありません。これからも精
進いたします。



荒木内科クリニック

〒857-0805 佐世保市光月町4-4 TEL0956-22-5409

院長 ^{あらか}荒木 ^{おさむ}究 先生

佐世保市中央部、郵便本局前に2021年3月新規に内科開業しました荒木 究と申します。

当院は明治より医療法人誠美会荒木産婦人科として3代に渡り佐世保市で開業してきましたが、この度内科として新たにスタートしました。私が循環器内科、妻の智絵が呼吸器内科の専門医として、勿論専門に拘らず地域医療に貢献できればと考え

ております。

クリニックでするのでベッドはありませんが、共済病院さんと緊密に連携し入院が必要な患者さんにはすぐにご対応頂いており、患者さんにも大きなメリッ

トだと日頃より感謝しております。

佐世保市民の皆さんに身近でアクセスのいいクリニックとしてお役に立てるよう精進して参ります。今後ともよろしくお願ひします。

スタッフのみなさん



左 純夫先生、中央 院長 荒木 究 先生、右 智絵先生

栄養科の健康レシピ

しめじ入り白和え

栄養科 管理栄養士 ^{い で みすず}井手 美鈴

「まごわやさしい」食材知っていますか？

“和の食材の頭文字を覚えやすく語呂合わせした合言葉”のこと。7種類の食材を取り入れることで健康な食生活を送れると言われています。「豆」、「ごま」、「わかめ」、「野菜」、「魚」、「しいたけ」、「芋」の略です。

今回は旬の食材を使った免疫力アップレシピを紹介します。

〈材料〉

4人分
(1人あたりエネルギー109kcal、蛋白質6.1g、塩分0.8g)
木綿豆腐 1/2丁 200g
春菊 1/2袋 80g
人参 1/4本 40g
しめじ 1袋 100g
里芋 2個 120g
すりごま 大さじ1と1/3
砂糖 大さじ2
薄口醤油 小さじ2
味噌 大さじ1と1/3

〈作り方〉

- ①春菊、里芋、人参、しめじは下茹でし、食べやすい大きさに切って冷ましておく。(水気はとる)
- ②すり鉢に、水気を絞った豆腐とゴマを入れてすり潰し、調味料を加えて全体を混ぜ合わせる。
- ③②に①の具材を混ぜ合わせる。



一口メモ

大豆とごまの組み合わせは相性抜群で大豆に不足する必須アミノ酸のメチオニン・シスチンをゴマが補います。また、春菊は抗酸化作用(βカロテン)、しめじは免疫細胞活性化作用(βグルカン)があります。



編集後記

“持続可能な17の開発目標(SDGs)”…全国的に少しずつ目標を掲げて取り組む医療機関が増えていくようです。「3.すべての人に健康と福祉を」は病院の理念と重なります。一人ひとりが出来ることから始めて、全職員で取り組んでいきましょう。

編集委員 栄喜 貴穂

外来診療担当表

2022年1月1日現在

科	役職	医師名	月		火		水		木		金		備考(専門分野・特徴など)
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
腎臓内科	部長	福成 健一	●						●				腎臓疾患・人工腎臓
	医長	金谷 晶子			●			●					腎臓疾患
	医員	末永 敦彦	●						●				腎臓疾患
	〃	橋本 優香						●			●		腎臓疾患
循環器内科	部長	金谷 誠司						●	●				循環器疾患
	医員	江藤 和子	●						●				循環器疾患
	非常勤	田渕くみ子									●		循環器疾患
	〃	横山 晋二						●					循環器疾患
	〃	熊埜御堂 淳										●	循環器疾患
呼吸器内科	非常勤	秦 兼太郎						●					呼吸器疾患
	〃	安藤 裕之									●		呼吸器疾患
糖尿病内科	非常勤	安西 慶三			●								毎週火曜日 9時～12時
	〃	尾崎 方子									※		※第1・3週
消化器内科	部長	河野 健次			※				●				肝臓疾患、糖尿病 ※第2.4週
	非常勤	藤松 雅彦							■				消化器内科
腫瘍内科	院長	三ツ木 健二	◆		◆			●	●		◆		1. 消化器がん 2. 乳がん 3. 原発不明癌 4. 肉腫 その他 ◆：新患のみ
	医員	今嶋 堯志	●		●				■				
外科	副院長	井原 司						●	●				消化器外科・肝胆膵外科・内視鏡下外科・一般外科
	乳腺外科部長	原田 洋			●								乳腺外科・一般外科
	消化器外科部長	富崎 真一	●		●		●						消化器外科・内視鏡下外科・一般外科
	肝胆膵外科部長	丸山 祐一郎	●						●		●		消化器外科・肝胆膵外科・一般外科
	医員	藤崎 正寛			●						●		消化器外科・一般外科
	〃	川本 祐輔					●		●				一般外科
	非常勤	川畑 方博							※				肝胆膵外科・消化器外科・一般外科 ※第1・3・5週
乳腺外来		■ 藤崎		■ 川本		■ 原田					■ 原田		※乳癌検診は、10時までに受付を行って下さい(要予約)
小児科	部長	上玉利 彰	●		●		■		●				小児血液、小児がん、小児一般
	アレルギー科長	合田 裕治	■		■		■		■	■	■		小児アレルギー疾患、食物アレルギー、小児一般、気管支喘息
	医長	金城 勤也			●		●		●		●		小児一般
	顧問	岡 尚記	■				■	■	■	■	■		小児アレルギー疾患、気管支喘息、小児一般
	乳児健診					●							火曜 13時から診察開始 13時までに受付を行って下さい
	慢性外来							■					水曜 14時から診察開始
脳神経外科	部長	山川 勇造		●				●	●	●	●		脳神経外科一般 13時30分から診察開始 16時までに受付を行って下さい
	応援医師				●								
整形外科	部長	水城 安尋			●			●			●		上肢の外科(肩肘手)、足部外科、スポーツ障害
	医長	内村 大輝			●				●		●		上肢の外科(肩肘手)、スポーツ障害
	〃	上田 幸輝	●					●			●		膝・肩関節疾患、腫瘍
	〃	伊東 孝浩	●					●		●			膝・股関節疾患
	〃	千住 隆博	●		●				●				股関節疾患、上肢の外科(肩肘手)
	医員	石田 彩乃	●						●				整形外科一般
	〃	青木 勇樹			●						●		整形外科一般
〃	今井 稜						●					整形外科一般	
泌尿器科	部長	中村 貴生	▲		■		■		■				泌尿器疾患 ▲：月1回奇数週(第1又は第3週)
	医長	丸田 大	▲		■				■		■		▲：第2.第4週
	医員	左川 遼	■					■			■		
産婦人科	部長	鶴地 伸宏	●		▲		●		●				産科・周産期医療、不妊症・内分泌疾患
	周産期部長	木下 秀一郎			●		●		▲		●		腹腔鏡下手術、更年期・婦人科疾患
	医員	伊奥田 彩	●		●		▲				●		●：婦人科診察日 ▲：産科診察日
	〃	末永 美祐子	▲		●				●		●		
眼科	医員	伊崎 亮介	■		■	※	■	※	■		■	※	白内障手術、緑内障手術、硝子体手術、翼状片手術、レーザー光凝固術
	※：火・水・金曜の午後は術前検査と特殊再来(要連絡)												
放射線科	部長	野々下 政昭	※検査・画像診断についての申し込み・問合せは、										MRI、CT、RI、血管造影、超音波検査
	放射線検査科部長	川原 康弘	外来までお電話下さい。										
	医員	古賀 亜紀子											
耳鼻咽喉科	医長	吉田 崇正	■		■		■		■		■		鼻科・耳科疾患、聴覚疾患、耳鼻咽喉科一般
	医員	斉藤 あゆみ	■		■		■		■		■		
麻酔科	診療部長	深野 拓			■		■		■		■		月～金午前：ペイン・緩和ケア・術前外来
	医長	松永 祥志	■		■		■		■		■		月～金午後：手術麻酔
	〃	木本 文子	■		■		■		■		■		
ペインクリニック	部長	境 徹也	■		■		■		■		■		月～金午後は手術麻酔 受診等の問合せは、直接外来までお電話下さい。
	顧問	井関 充及											細胞診断・病理組織診断全般
歯科口腔外科	部長	窪田 泰孝	●	■	●	■	●	■	●	■	●	■	歯科口腔外科、インプラント、顎顔面外傷、口腔腫瘍、顎関節症
	医員	今利 一寿	●	■	●	■	●	■	●	■	●	■	歯性感染症など
	非常勤	木附 智子					■	■					
健診センター	健診センター長	佐藤 浩信	※申し込み・問合せは、健診センターまでお電話下さい。健診センター直通電話 0956-22-6155										
	医員	原 敬一											

●：診療日 ■：予約のみ ◆：新患のみ